

初詣は

令和の大改修が竣功し
清々しく綺麗になった

高尾神社へ



参拝のご案内

お車で参拝されます方は
1日・2日はお車で参拝はできません。
3日からは境内まで乗り入れてきます。
広電バスで参拝されます方は
昭和支所前下車熊野方面へ徒歩約3分。

お車でのご参拝は境内の
駐車場をご利用ください。

さい さき もうで 幸先詣 12月13日~31日

授与所(お守り等) 12月13日~31日 午前9時~午後4時
ご祈願祭受付 12月13日~31日 午前9時~午後4時 ★要予約

正月縁起物および授与品は12月13日正月事始めより領布致します。
新年の密をさけ幸先詣で授与され、ゆっくりと初詣をしましょう。

幸先良く新年を迎えましょう

正月縁起物および授与品の紹介 赤字は新しい授与品です。

● 鎧矢：大・中・小 ● 神矢 ● 破魔弓矢 ● 三本立祓弓 ● 夢かなう矢 ● 幸福の矢 ● 招福熊手：特大・大・中・小 ● 干支御守：一刀彫・よりそい土鈴・張子・十二支神楽焼 ● 神符：木札大・木札小・商売木札大・商売木札中・錦壁掛け商売・福駒札・守護札 ● 神宮大麻大・神宮大麻中・木製神札立 ● 御守：お社守・かんばろう日本守・藤守・福守・健康・一年安鯛守・仕事・八方除・病気平癒・災害除・平穩・金運・必勝・上達守・交通安全・旅行安全・安産・お多福チャームレット・恋まもり・良縁・学業成就・合格・合格鉛筆・こども・通学安全・ペット守 ● 交通安全ステッカー：反射板・シール ● 開運招福守：本水晶・本水晶プレスレット・お多福・ヤブ守・カエル守・厄落しの鈴・水琴鈴・勾玉水琴鈴・ふくろう鈴・獅子頭・紅水晶勾玉守・虎眼石勾玉守・緑瑪瑙勾玉守・アメジスト勾玉守・五色勾玉・ランドセル・水晶龍のストラップ・腕輪・丑の根付・招き猫ストラップ・お多福ストラップ ● 祈願絵馬：大願成就・学業成就・合格守・年祝い・願かけ ● 丑顔絵馬 ● おみくじ：神教みくじ・恋みくじ・縁起根付つき開運みくじ・開運招福お多福守付きみくじ・ちりめん巾着恋みくじ ● 丑おみくじ ● 御神饌物：御神酒・開運招福豆・盛り塩・お多福飴 ● その他：御朱印帳

鎧矢・ご神矢・招福熊手を授与されました方には、1体につき干支タオル1枚を進呈しております。

はつ もうで 初詣 1月1日~31日

一般参拝 終日出来ます。

授与所(お守り等) 1月1日 午前0時~午前2時
1月2日~1月3日 午前8時~午後6時
1月4日~1月31日 午前9時~午後4時

ご祈願祭受付 1月1日 午前0時~午前1時30分
1月2日~1月3日 午前8時~午後5時
1月4日~1月31日 午前9時~午後4時 ★要予約

- 厄(厄年)除
 - 八方除
 - 年祝い
 - 家内安全
 - 受験合格
 - 就職成就
 - 交通安全
 - 身体健全
 - 安産
 - 良縁達成
 - 心願成就
 - その他
- 商店会社
● 公団体
- 事業繁栄
 - 社内安全
 - 交通安全
 - 商売繁昌
 - 工事安全
 - 身体健固
 - スポーツ必勝
 - 業務安全
 - その他
- (車載は3日から
但し、交通安全)

密をさけ1月末までの分散参拝にご協力ください

境内ではマスクの着用をお願いします

各自で間隔(ソーシャルディスタンス)を保ちましょう

手水は流水で直接行ってください

御幣拝戴等(体に触れる物)は感染症予防の為取り止めております

手の消毒をお願いします

神職・巫女はマスクを着用しております

感染症予防の為、鈴緒をはずしてあります

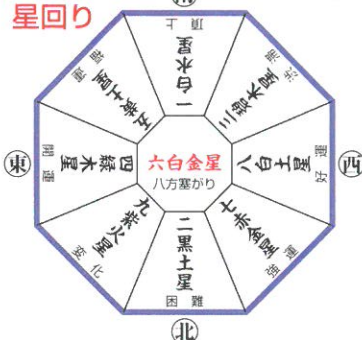
令和3年の厄年は下表のようになっています。

	前厄	本厄	後厄
男	平成10年生 24才	平成9年生 25才	平成8年生 26才
	昭和56年生 41才	昭和55年生 42才	昭和54年生 43才
	昭和37年生 60才	昭和36年生 61才	昭和35年生 62才
女	平成16年生 18才	平成15年生 19才	平成14年生 20才
	平成2年生 32才	昭和64年生 33才	昭和63年生 34才
	昭和61年生 36才	昭和60年生 37才	昭和59年生 38才

厄除祭は前厄・本厄・後厄と三年間お受け下さい。

厄除・八方除・年祝いのお祓いは元日より随時執り行っております。

本年の星回り



八方除

令和3年の八方雲かりは六白金星になります。

昭和6年生	昭和15年生	昭和24年生
昭和33年生	昭和42年生	昭和51年生
昭和60年生	平成6年生	平成15年生
平成24年生	令和3年生	

【数え年】
数え年とは、生まれた時を1歳とし、元日(1月1日)を迎える度に年齢を1歳重ねるという計算方法です。元日から誕生日前日午前0時まで「満年齢+2」それ以降は「満年齢+1」で計算します。

「新年には各家庭に伊勢神宮のおふだ(神宮大麻)と氏神さまのおふだをおまつりしましょう」